

「気仙沼ESD/ユネスコ・スクール研修会」開催要項

気仙沼市教育委員会

1 目的

- (1) ユネスコ・スクールの活動目的についての理解を深めるとともに、国内外のユネスコ・スクールの事例紹介や市内各校の情報交換を通して、ESD（持続発展教育）を学校教育の中で推進していくためのユネスコ・スクールの実践の在り方を検討する。
- (2) 文部科学省の『「ユネスコ・スクール」ホームページ』の理解と活用を図り、ユネスコ・スクールのネットワーク（ASP-net）に参加する学校間での情報共有を促進する。

2 主催 気仙沼市教育委員会

宮城教育大学

(財)ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）

気仙沼ESD/RCE推進委員会

気仙沼市・宮城教育大学連携センター

3 日時

平成21年5月8日（金） 午後1時30分～4時50分

4 会場

気仙沼市立気仙沼中学校 多目的室・コンピュータ室

5 対象

気仙沼市内のユネスコ・スクール加盟校15校、及び申請中・追加申請校11校のユネスコ・スクール担当教員（各校1名） 計26名

6 日程及び内容（進行：浅野）

(1) 開会行事<13:30～13:40>【多目的室】

- ・ 開会あいさつ 気仙沼ESD/RCE推進委員会 委員長 阿部 弘康
気仙沼市教育委員会 教育長 白幡 勝美
宮城教育大学 副学長 見上 一幸
- ・ 講師紹介（榎木学校課長）

(2) 研修会<13:40～16:45>【多目的室・コンピュータ室】

①ユネスコ・スクールとESDのガイダンス<13:40～14:10>【多目的室】

講師：宮城教育大学 副学長 見上 一幸
宮城教育大学国際理解教育実践研究センター 准教授 市瀬 智紀
宮城県南三陸教育事務所 副参事（指導主事） 山崎 昭
気仙沼市立中井小学校教頭（政府ESD円卓会議委員）及川 幸彦

- A 日本のユネスコ・スクールの経緯と趣旨、支援体制について（見上）
- B 県内のユネスコ・スクールの現状と宮城教育大学との連携協力体制・推進について（市瀬）
- C 管内のESD及びユネスコ・スクールの取組に対する教育事務所の関わりについて（山崎）
- D 国内外及び気仙沼のユネスコ・スクールを通じたESDの実践事例について（及川）

②市内各校のASPのテーマや取組についての情報交換<14:10~15:00>

【多目的室】

【小学校部会】

司会：気仙沼市教育委員会 指導主事 浅野 亮
助言：宮城教育大学 副学長 見上 一幸
宮城県南三陸教育事務所 副参事（指導主事）山崎 昭

【中学校・高校部会】

司会：気仙沼市教育委員会 指導主事 菅原 進
助言：宮城教育大学国際理解教育研究センター
センター長 藤田 博
准教授 市瀬 智紀

③ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）のユネスコ・スクール支援事業と公式ホームページ活用方法について<15:15~16:45>

【コンピュータ室】

講師：ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）
企画課長 木村 正継
企画課 杉原由美子
アシスタント：気仙沼市・宮城教育大学連携センター 研究員 青野哲大

(3) 閉会行事<16:45~16:50>

- ・ 閉会のあいさつ 宮城教育大学国際理解教育研究センター長 藤田 博